

# 矯正施設（刑務所）誘致活動始まる

## 住民署名運動6,272人の署名

多数の皆さまの署名をいただきましてありがとうございました

羽幌町へ矯正施設の誘致を求める署名運動が、20歳以上の羽幌町民7,763人（11月末日現在）を対象に行われ、81%に当たる6,272人の多くの署名をいただきました。今後、誘致活動を積極的に展開して行く中で大変に心強く、感謝をいたしております。

### ■これまでの経過

〔要望活動等〕

九月十八日開催の町議会全議員協議会で同意をいただき、十月二日に町長・議長名で法務省札幌矯正管区長へ要望書を提出。また、十月九日には舟橋町長が法務省へ出向き、法務大臣及び矯正局長宛に要望書を提出いたしました。

〔住民説明会等〕

十月二十一日に老人福祉センター、同二十二日に中央公民館で「住民説明会」を開催。さらに、十一月六日には、まちづくり組織であります「まちづくりはぼろ」に経過及び内容等を説明し、それぞれご理解をいただきました。

〔方面委員へ署名活動等の協力要請〕

十一月十二日に「方面委員会議」を開催し、矯正施設の現況、誘致の効果、課題及び今後の取組方法等を説明するとともに、今後設立される誘致期成会の事業である住民署名運動について、協力の了解をいただきました。

〔誘致期成会の設立〕

十一月十三日に行政・議会・産業・経済・労働・奉仕団体及び初山別村など多くの団体のご理解を得て、「羽幌町矯正施設誘致期成会（会長羽幌町長舟橋泰博）」が設立され、その後、初山別村議会が新たに加わり、現在、三十五団体のメンバーにより構成されています。



誘致期成会の設立（11/13）

### ■なぜ誘致運動をするのか

犯罪の多種多様化や低年齢化などにより、犯罪が増大し、現在 収容定員 65,000人に対し67,000人が入所している状況であり、平成17年には80,000人に達する見込みのため、それまでに1ないし2施設を新設する予定であります。これまで町活性化のため企業誘致など努力をしてきましたが、非常に難しく今後においても同様であり、また、経済不況や人口の都市集中化により年々人口が減少し歯止めがかかる状況にはありません。

誘致することにより、施設関連職員及びその家族を含め200人以上の増が見込まれ、収容者（500～600人）についても交付税算定上の人口に含まれ、交付税も相当の増額が見込まれます。また、食材や衣料その他の地元調達など多種多様な影響が町の活性化につながるものと期待をしています。

この種の施設はイメージ的に敬遠されがちでしたが、住民説明会の中でも数多く出されていたように、そのようなイメージは相当薄れており、危険性についても100%とはいえませんが相当の確率で防げるものと判断しています。このように、誘致することによる経済効果や青少年その他への犯罪防止の啓蒙普及など大いに役立つと考えていることと、広い意味での福祉事業の一環と考えています。



札幌矯正管区長へ要望書の提出（12/18）

〔住民署名活動〕

十一月末から十二月上旬にかけて、期成会の事業として、方面委員及び関係各位のご協力により、住民署名運動が実施され多くの住民の署名をいただきました。

〔期成会による要望活動〕

十二月十八日に羽幌町矯正施設誘致期成会会長の舟橋町長をはじめ期成会役員が、法務省札幌矯正管区を訪れ要望書とともに署名簿を管区長へ提出いたしました。

### ■今後の取組

期成会役員が法務大臣及び北海道選出国会議員等に要望書・署名簿を提出するとともに、羽幌町への矯正施設誘致について積極的に運動を展開していきます。

これからも、町民皆様のご理解とご協力をいただき、長い目で見た誘致活動を積極的に進めていきたいと考えていますのでご支援をお願いいたします。